あんずの木

平成 30 年 11 月号　　NO.30

10 月 20 日(土)、第３回“さぽねっとまつり”を開催することができました。好天に恵まれ、普段、あんずを利用している子ども達とそのご家族ご友人、地域の皆さん、関係機関の皆さん、250 名余りにご来場いただき、とても賑やか華やかな時間を作ることができました。本当にありがとうございました。当日は、地域のいろいろなイベントと重なっていたにもかかわらず、顔を出していただけ嬉しい限りです。

ゲームコーナーは、３回目ということで、内容や進め方を工夫し、どの子にも楽しんでもらえたかなと思います。放デイのお母さんにご用意いただいた風船は、お祭り全体の華になりました。

ハンドメイドコーナーは、保護者の方々からの昨年以上の出品数がありました。思いのこもったグッズの数々でお部屋がとても温かい雰囲気になり、人が途絶えることがありませんでした。“あんずティー”のお買い上げもありがとございました。

午前中の金管楽器のコンサート。本物の音色と迫力と楽しさに、子ども達は釘づけで、立ち見が出るほどの盛況でした。午後のアンディと仲間たちの福話術は、今回、子ども達のために内容に工夫を凝らしていただき、楽しさと不思議さ倍増で、子ども達も大人もグッと入り込んでいました。

食べ物飲み物コーナーでは、地域の“炙り家”さん“メモルス”さん“増田屋”さん、白倉さんにご協力いただき、今年もお腹を HOT にすることができました。ありがとうございます。

また、ロッテからのお菓子や、みのり福祉会の評議員の山田さんからのお花の苗のご寄付をいただき、お土産、景品の品々が豊かになりました。

今後も、さぽねっとステーション(あんず＆日向)として皆さんとのつながりを大切に、
一日一日を充実させていきたいと思います。よろしくお願い致します。

尚、職員体制が整わない関係で、児童発達支援に限り、しばらくの間、支援体制を変更させていただくことになりました。福祉サービス事業所として、あってはならないことですが、支援内容の維持継続と安全面を考慮した上での対応とさせていただきました。

ご迷惑をおかけし大変申し訳ありません。一日も早く 100%のあんずに戻していきたいと思いますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

―11 月・12 月の予定―

11 月 12 日（月）～16 日（金）児童休園（放デイは通常通りです）
11 月 15 日（木）地域連携日（児童・放デイ共にお休みです）
11 月 29 日（木）ドクターNの医療相談 14～16 時（児童放デイ共）
12 月 12 日（水）ＳＴ（児童）
12 月 28 日（金）～1 月４日（金）お正月休み
（児童・放デイ共にお休みです）

＝お知らせ＝

≪県民の日について≫（放デイ）

＊11 月 14 日（水）の県民の日。あんずの放デイは通常どおり行います。
お間違えのないようにお願いします。

≪年末年始のお休みについて≫（児童・放デイ共通）

＊年末は、12 月 27 日（木）が、児童・放デイ共に最終日になります。
＊年始は、１月７日（月）から始まります。お間違えのないようご確認ください。

≪ドクターNの医療相談≫（児童・放デイ共通）

11 月 29 日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。１枠空きがありますので、ご希望される方はお申し出ください。

≪放デイのお母さんと児童のお母さん方の交流会の予定≫（児童）

児童発達支援の昼食の時間に、放デイのお母さんに来ていただきお話していただく企画ですが、10 月に３回実施しました。就学前の頃の話や今の学校の様子、就園や就学の際考えたこと等、あれこれと話していただき、先輩の声を聴く機会として、“たて”に繋がっていく場として有意義な時間となっています。

【11 月の予定】　11 月 22 日(木)　12:00～13:00　です。

もう一回は、後日お知らせします。

≪お詫び≫（児童）

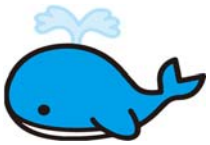
この度、職員体制が整わなくなってしまい、児童の支援体制を変更させていただきます。詳細は別途ご説明させていただきますので、よろしくお願い致します。

尚、幼稚園保育所と併用している子ども達に実施していました月１回の保育所等訪問支援もしばらく中断させていただきます。併用先との連携は、違った形で継続していきますので、ご理解の程よろしくお願い致します。（保育所等訪問支援のみをご利用のお子さんは、これまでどおりの定期訪問になります）

また、週２日以上利用されているお子さんで、希望されるご家庭に実施してきました週１回の単独利用についても、しばらくお休みさせていただきます。体制が整い次第、再開を検討しますので、ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願い致します。

放課後等デイサービスは、これまでどおり、支援に変更はありません。

くじらクラスの１０月あれこれ



　くじらクラスでは、運動の活動として巧技台に取り組んでいますが、
10 月からはスタイルを一新☆ホールいっぱいにサーキット形式で様々な動きにチャレンジ！
　まずは、先生の見本をジーッと見いる姿も素敵です。その後、お母さんと一緒に挑戦。
ちょっと難しい動きにも、ひるまずチャレンジしたり、できなくてもくじけずに続けたり…
　４月からの巧技台運動の積み重ねを感じさせる頼もしい姿が見られました。スタートから半年、
またひと回り大きくなったくじらクラスのお友達☆
　これからまたどんな姿を見せてくれるのか…ますます楽しみです!!

ペンギンクラスの１０月あれこれ

　教室のホワイトボードには、その日の活動を伝える写真カードが貼ってあります。
「今日はこれやるよ」が目で見てわかることで、子ども達の「やるぞ」の気持ちにも繋がります。
「これ大好き」「これやりたい」と発信してくれる子も増えました。
　大きな写真カードも登場し、目の前でカードを見ることで「上履き、靴下を脱がなきゃ」と、
準備をして、活動に臨むことに繋がっています。とってもステキな姿です。
　朝の会では、手先をたくさん使う活動があります。小さい穴に意識を向けて、
おはじきを落としたり、紐を通したり、いろいろな型の中から同じ型を探し合わ
せてみたり…、手に持つ「モノ」によって、手先の使い方は様々です。

「モノ」に合わせて手先の使い方を工夫する姿、集中して取り組む姿、子ども達の「できた！」
が溢れています。

新しい職員を紹介します！

　このたび、新しく入りました石垣里美と申します。
お子さんお母さん方のお気持ちに寄り添いながら、
一緒に楽しく過ごしていきたいと思っております。
至らない点も多いかと思いますが、よろしくお願いいたします。

放デイのひとり言

　今年の“さぽねっとまつり”も たくさんの方々に来ていただきありがとうございました。
昨年同様、放デイでは、活動の時間でお祭りの看板制作をしました。ご覧になった方、昨年と
ちょっと違う看板にお気づきになりましたでしょうか？我々にはうれしい発見でした。
文字で表現している看板が目立ちましたね。一年前に比べると、それぞれのペースで前に進み、
歩んでいるのだな～と感じました。ひとりひとりのペースで「同じことを繰り返しながら進んで
いく活動」と「変化や新しいものにチャレンジしていく活動」とを織り交ぜながら、
自分でできる「やった～」「できた！」が更に増えていければ良いなと思います。

保育所等訪問支援１０月のある日あるとき

訪問先の運動会には、職員が手分けをして伺わせていただきました。事前の練習では、それぞれの子ども達に紆余曲折はあったわけですが…、当日は、みんな精一杯の力を発揮して“いい味”を出していたと思います。子ども自身の頑張りと、張り切れる気持ちに持っていった園の先生方の周到な準備、それにコラボしたご家庭の準備の賜物だと思います。そして、何かを越えた笑顔が、行事後の子どもの振る舞いに余裕を持たせているようにも感じています。やっぱり“育ちの秋”ですね。

あんず側の都合で、しばらく訪問の機会が減ってしまい、大変申し訳なく残念です。訪問先の先生方とのつながりは、日々の連絡等で変わらず継続していきたいと思います。よろしくお願い致します。